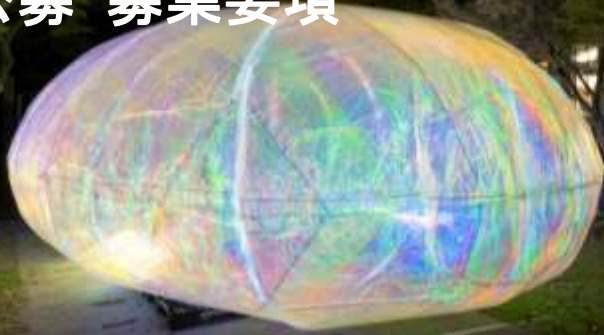


NBK Sélection 2024

企画公募 募集要項



公募実施について：

ニュイ・ブランシュ KYOTO は、2002年にパリで生まれた« La Nuit Blanche »に着想を得て、毎秋、京都市で行われている現代アートの祭典です。このフェスティバルは、一般の人々が美術館やアートギャラリー以外の場所でも現代アートやクリエイションを無料で楽しめるようにすることを目的としています。第14回ニュイ・ブランシュ KYOTO では、2024年9月28日のオープニングから10月26日まで、様々なプログラムが実施されます。

これまで13年間にわたり、毎年、関西日仏学館は京都市と共同で本イベントを開催してきました。さらに、MUZ ART PRODUCE と共に事業を実施しており、その他の多くの協力団体ともコラボレーションを行っています。

1. 目的

ニュイ・ブランシュ KYOTO では、「NBK Sélection」と題して、本イベントでのアートプロジェクトの発表を希望する全ての企画実施者を対象とした企画の公募を行います。ニュイ・ブランシュ KYOTO 2024 は9月28日～10月26日に開催され、テーマは「TRANSMISSION / トランスミッション（仮）」の予定です。

テーマ「Transmission（伝達）」について

2024年、フランスでは、伝統工芸職人の卓越性を認定し、その技を保存し専門的な知識や技術を継承するための制度「メートル・ダール/エレヴ（maître d'art/élève）」の創設から30周年を迎えます。これまでに149名のフランス人がメートル・ダールの称号を得て活躍しています。この制度は日本の人間国宝から直接的にヒントを得たものであり、それゆえに技の伝達と保存についての日仏両国の対話が注目されることとなります。

美術工芸と現代のクリエイションとの間の関係を重視するプロジェクトは、特に関心を集める対象となることでしょう。ただし、その他の解釈も試みる事が可能です。例えば、伝統工芸が現代のクリエイションに用いられる方法、あるいはその逆を称えることや、スピード重視の社会において創作や習得の時間に価値を見出すこと、減少していくものに問いを投げかけること、フランスと日本における工芸の維持という課題について対話を行うこと等です。

2. 採択企画

今回の公募で選ばれた採択企画には、300,000円を上限として制作支援金が支給されます。

また、ニュー・ブランシュ KYOTO では、採択企画の情報をイベント全体の広報物に掲載するほか、展示・発表場所が決まっていない企画の場合は、会場を提案させていただく可能性があります。

3. 応募条件

- 企画実施者はフランスまたは日本を活動拠点としていること。国籍不問。
- 納税地がフランスの場合、必要な条件の詳細についてはお問合せください。
- 応募企画は、分野横断型、または次の芸術分野に関する企画であれば可：ビジュアルアート、デザイン、工芸、パフォーマンスアーツ、音楽、等
- 日仏に関わる企画であることは必須ではないが、推奨される（テーマ、協賛・協力等のパートナー、企画実施者、等）
- 2024年9月28日～10月26日の期間中に行われる企画であること。
- もし企画の実施期間が短い場合は、ニュー・ブランシュで最も注目されるオープニングの9月28日の夕方～夜間に開催されるイベントを優先することが望ましい（とくにパフォーマンス企画の場合）
- ニュー・ブランシュのオープニングの9月28日は、入場無料であること。

4. 応募費用

無料

5. 応募書類

- オンライン上のフォームからご応募ください：
<https://forms.gle/8K1S6FTG9q6e52sU8>



- フォーム内で以下の書類（英語か日本語または英日両方）を提出すること：
 - 企画書（4ページ以内）：企画、パートナー（協賛・協力等の支援者）、技術仕様書、予算（収支）
 - 企画実施者または制作チームの経歴書
 - 推薦状（任意）

注：ファイルの名称は次の例に従ってください：経歴書の場合「cv_応募者名」、企画書の場合「presentation_応募者名」等。ファイル形式は、word、pdf、jpgのいずれかにしてください。フォーム内に動画へのリンクを挿入することも可。

応募申込はオンラインフォーム上でのみ受け付けます。

6. スケジュール

募集期間：2023年12月1日～2024年3月1日23時59分（日本時間）

結果発表：2024年4月末までに応募者全員にメールでご連絡します。

契約手続：2024年7月15日までにいきます。

広報：2024年7月中旬

7. 選考基準

- 企画の芸術性
- 企画の実現性（経済面での実現性、金銭的あるいは物的な支援を行うパートナーの有無）
- ニュイ・ブランシュ KYOTO への参加の適時性（趣旨、テーマとの関連性、等）
- 企画の環境への影響

最終的にはジェンダーバランスも考慮して採択企画を決定します。

8. 注意事項

主催者（関西日仏学館）は採択者のビザ申請に関する手続きを行いません。採択者は必要に応じて自身でビザ申請の手続きを行うものとします。

第2条に記載の制作支援金以外に、他のいかなる支援も一切与えられないものとします。（フランスから日本への渡航費が必要な場合は制作支援金に含まれるものとします。）

企画実施者は自身のアートプロジェクトの安全性を保障しなければなりません。企画実施者は企画の主催者であり、ニュイ・ブランシュ KYOTO はいかなるサポートも行わず、企画の一切の責任を負わないものとします。

感染症拡大状況がイベントの実施に影響を及ぼす可能性があります。その場合、ニュイ・ブランシュ KYOTO は責任を負わないものとします。その他の不可抗力（天災、気候の影響等）の場合も同様とします。

主催者は企画の制作における必要性に応じて制作支援金の金額を調整する可能性があるものとします。

制作支援金は日本円で企画実施者に支払われます。

制作支援金は会期終了後、2024年11月に支給されます。

9. 関連資料

[ニュイ・ブランシュ KYOTO 2022 動画](#)

[ニュイ・ブランシュ KYOTO 公式サイト](#)

[公式インスタグラム @nuitblanche.kyoto](#)